

都内避難者の皆様への

# 定期便

2017  
12月号  
NO.143

都内に避難されている皆様へ、  
東京都からのお知らせ等の情報を送ります。

## 都内の応援団より (P1)

都内に避難されている皆様の応援団をご紹介します。今月は「ふくしま⇄東京キャンペーン」です。

## ふるさとからのお知らせ (P3)

ふるさとの今をお知らせします。今月は宮城県からです。

## 現地の応援団より (P5)

東北で働く応援団をご紹介します。今月は、岩手県に派遣されている東京都職員からです。

## 東京しごとセンター (P7~8)

東京都が実施する就労相談などのご案内です。

## 「FUKU FES 2017~ふくしま大交流フェスタ~」、 「ふくしま避難者交流会」のお知らせ (P2)

12月23日(土)に開催予定の「FUKU FES 2017~ふくしま大交流フェスタ~」、  
「ふくしま避難者交流会」についてのお知らせです。

## ふるさと復興の今がわかるツアー実施状況 【宮城県南部コース】 (P4)

平成29年10月3日~4日に実施した、ふるさと復興の今がわかるツアー実施状況【宮城県南部コース】についてお伝えします。

## 司法書士による面談・電話相談の ご案内 (P6)

東京司法書士会が実施する法律相談のご案内です。

## 「都内避難者相談拠点」のご案内 (P9~10)

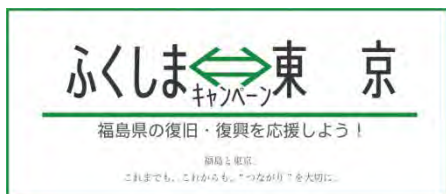
東京都が実施する都内に避難されている方向けの総合相談窓口のご案内です。

次号の発送は、平成30年1月10日を予定しています。

# 都内の応援団より

都内に避難されているみなさまの応援団をご紹介します。

今月は、「ふくしま⇄東京キャンペーン」です。



東京都では、東日本大震災と原発事故により大きな被害を受けた福島県の復興への応援として、様々な企業や団体等と連携し、福島の県産品や観光をPRするキャンペーンを展開しています。

また、専用ポータルサイトを開設し、キャンペーン情報を発信しています。

## ◆福島産直市

都営地下鉄や東京メトロの駅構内にて、農産物、銘菓、地酒などの福島県産品販売や観光PRを継続的に実施しています。

開催時期等については、ポータルサイトをご確認ください!

29年度の開催:

都営大江戸線大門駅(6月、11月)と東京メトロ半蔵門線三越前駅(8月、12月)



## ◆イベント等を利用した福島県産品のPR

都や区市町村、企業などのイベントにおいて、福島県ブースを設置し、福島県産品の販売や観光PRを都内各地で実施しています。

(主な開催: 杉並区役所「南相馬市物産展」、味の素スタジアム「青赤横丁」、中央卸売市場各市場「市場まつり」)

## ◆都営地下鉄の広告

都営地下鉄の車内中吊りを活用して、観光PRポスターを掲示



## ◆平成29年度被災地応援ツアー

「被災地応援ツアー」を取り扱う旅行事業者が実施する福島県への旅行にかかる代金の一部を都が助成し、観光振興と地域経済を継続して支援しています。平成30年3月31日までに完了する旅行が対象です。詳しくはホームページ(<http://www.tcvb.or.jp/ja/fukushima/>)をご覧ください。《割引額》 宿泊: 3,000円、日帰り: 1,500円



※上記のほか、都庁職員食堂で福島県産食材メニューの提供なども行っています。



ポータルサイト

ふくしま東京キャンペーン

検索



Twitter

東京都総務局  
復興支援対策部

Twitter アカウント  
@tocho\_fukko

## ●お問合せ先

東京都総務局復興支援対策部被災地支援課

☎ 03-5388-2368

入場無料  
参加自由

## 福島と東京をつなぐ!!

「FUKU FES 2017 ～ふくしま大交流フェスタ～」開催  
ふくしまを、見て・触れて・味わってください。

昨年まで「ふくしま大交流フェア」の名称で開催していたフェアを、今年は「FUKU FES 2017 ～ふくしま大交流フェスタ～」に名称を改め、開催します!

首都圏の皆様には福島の元気と魅力そして復興する姿を発信するとともに、首都圏に避難されている方々に「ふるさと福島」を感じていただく場です。

皆様のお越しを心よりお待ちしております!!

- ◆日時：平成29年12月23日（土・祝） 11時～17時
- ◆場所：東京都千代田区丸の内3丁目5番1号  
（JR有楽町駅より徒歩1分）  
東京国際フォーラム ガラス棟ホールE
- ◆内容(予定)：ステージイベント、ご当地グルメの提供、  
県産品の展示・販売、伝統工芸体験コーナー など
- ◆お問合せ先：福島県 ☎ 024-521-8023  
※詳しくは、同封のチラシをご覧ください。



### 福島県から避難されている皆様へ

## 「ふくしま避難者交流会」

### 東京国際フォーラムで同日開催!!

福島県から避難されている皆様を対象に、今年度も「ふくしま避難者交流会」をふくしま大交流フェスタと同日に開催します。

皆様からの各種相談をお受けする相談ブースはもちろん、ステージショーや避難されている方が手作りした小物類等の展示もごさいます。

同郷の方との交流や、ふるさとの現状などを知ることができる良い機会ですので、ぜひお越しください!!



- ◆日時：平成29年12月23日（土・祝） 14時～17時
- ◆場所：東京都千代田区丸の内3丁目5番1号（JR有楽町駅より徒歩1分）  
東京国際フォーラム ホールD5（ホールD棟5階）
- ◆内容(予定)：個別相談会、ステージショー、展示ブース等
- ◆お問合せ先：福島県 避難地域復興局 避難者支援課 ☎ 024-523-4157  
※福島県から避難されている皆様には、チラシを同封しておりますのでご覧ください。

# ふるさとからのお知らせ

## 今月は宮城県からお知らせします。

### みやぎ復興情報ポータルサイトについて

宮城県内の復興の様子や復興に向けて取り組む方々の「いま」の姿を県内外の方々に知っていただくため、復興に関する情報を集約して、発信する「みやぎ復興情報ポータルサイト」を開設しています。

このポータルサイトでは、復興に関するお知らせや復興の進捗状況、被災地での取材記事を掲載したブログなどで、様々な情報を発信していきます。ぜひご覧ください。



みやぎ復興情報ポータルサイトはこちらから  
<http://www.fukkomiyaagi.jp/>  
 ☎宮城県震災復興推進課 ☎022-211-2408

みやぎ復興情報ポータルサイト

### 宮城県内の復興状況について ~今回は「経済・商工・観光・雇用関連」についてご紹介します。~

経済・商工・観光・雇用関連の分野では、ものづくり産業の早期復興と、商業や観光の再生と賑わいづくり、県民生活を支える雇用の創出を最優先課題として、経済基盤の再構築を目指して取り組んでいます。復興の進捗状況について、宮城県のホームページで毎月11日をめどに発信していますので、ぜひご覧ください。

宮城県 復興の進捗状況

#### ■被災商工業者の営業状況

営業継続会員数：9,748会員（H29.3.31現在）

被災会員数：11,423会員

被災した商工業者の85%  
以上が既に営業・稼働！

復旧状況

約85%

0% 50% 100%

※県内33商工会、6商工会議所の被災会員数  
 （廃業1,183会員 未定50会員 計1,233会）

#### ■観光客入込数

H28年：6,084万人

H22年：6,129万人

回復状況

約99%

0% 50% 100%

観光客は被災前と  
ほぼ同水準に！

#### ▼賑わいをみせる開上港朝市（名取市）

開上を元に戻すだけでなく、東北一の人々が集まる観光名所にする大きな思いを胸に、開上に戻って営業を再開しています。



●お問合せ先 宮城県震災復興・企画部 震災復興推進課 ☎022-211-2408

# ふるさと復興の今がわかるツアー

【宮城県南部コース】の実施状況についてお伝えします！

平成29年10月3日(火)から4日(水)に、ふるさと復興の今がわかるツアー【宮城県南部コース】を実施し、8名の方にご参加いただきました。

石巻市内、東松島市内、女川町内を視察し、県や自治体職員からの説明・意見交換などを行い、ふるさとの復興を実際に見て、感じていただきました。



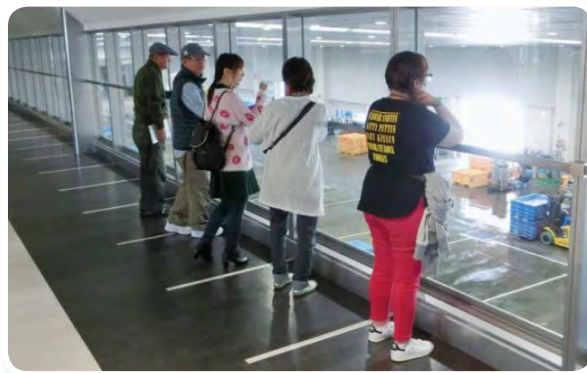
野蒜北部丘陵地区（東松島市）



女川駅前プロムナード（女川町）



いしのまき元気いちば（石巻市）



石巻市水産物地方卸売市場（石巻市）



石巻市立病院屋上ヘリポート（石巻市）



黄金浜第二復興住宅（石巻市）

## ●お問合せ先

東京都総務局復興支援対策部都内避難者支援課 ☎ 03-5388-2384

# 現地の応援団より

東北で働く応援団をご紹介します。

今月は岩手県に派遣されている東京都職員からです。

私の業務は防潮堤や復興道路を建設するための用地買収や補償、関連する手続等です。実家が岩手県南内陸の奥州市にありますが、帰省して震災を意識することはほとんどありませんでした。

しかし、被災地である沿岸と内陸の温度差を感じ、実際に現地に行って仕事をしたいと思い、岩手県への派遣を希望しました。

現地の状況として、私が担当している大槌町と釜石市では、復興公営住宅及び自力再建宅地が順次完成し、被災された方々が生活再建を進めています。大槌町箱崎白浜地区にある白浜(鵜)漁港では、防潮堤がまもなく完成という時期になりました。また、市街地から漁港に向かう市道箱崎半島2号線や白浜中津線も先日完成しました。以前は崖の横にある狭い道を通行していましたが、山道を通行できるように整備され、実際に運転してみても快適に通行できました。

大槌町と釜石市では震災直後に比べ、イベントやお祭りも多くなってきました。

大槌町では、8月に夏祭り「よ市」が東日本大震災以来7年ぶりに開催されました。盛り土造成を終えた末広町通りでは、伝統芸能団体の演舞や露店の出店、餅まきなどが行われ、多くの人でにぎわっていました。

釜石市では、9月に「第23回釜石はまゆりトライアスロン国際大会」が開催され、私もリレーの部で参加しました。北京オリンピックトライアスロン競技女子5位の井出樹里選手をはじめ、日本国内だけではなく、海外からも参加者がいらっした大会でした。地元のボランティアの方々の協力もあり、大成功に終わりました。

岩手に赴任して半年以上が経ちました。復旧復興を1日でも早く実現できるように、全力で取り組んでまいります。



釜石大観音（海から撮影）



白浜(鵜)漁港（防潮堤の上から撮影）



第23回釜石はまゆりトライアスロン国際大会

東京都（岩手県派遣）職員 藤野 彰人



# しほたん通信 平成29年12月号

東京司法書士会では都内で避難生活を送られている被災者や避難者の方へ支援活動を行っております。みなさまへ寄り添い、少しでもお力になれますよう、情報提供や法律相談等の支援を続けてまいります。12月号では、先月に引き続き悪質商法の事例をご紹介します。

## 「次々商法」「次々販売」あなたは大丈夫ですか？！

街のイルミネーションが綺麗な季節になり、早いもので犬（来年）の足音が少しずつ聞こえてきました。クリスマスや歳末セールなど、イベントも多いこの時期は、悪質商法や振り込め詐欺などの被害も多くなります。

「次々商法（次々販売）」という言葉はご存知でしょうか？一度詐欺や悪質商法の被害にあった方に、次々と別の業者が接近してきて、また言葉巧みに様々な契約をさせてしまうという商法です。なぜそうなるのでしょうか。それは、一度被害に遭われた方は、詐欺・悪質商法の業者の間で情報が共有されてしまうからといわれています。

自宅への訪問販売や電話勧誘販売の場合にはクーリングオフの可能性があります。あなたは大丈夫ですか？ご不安な点は下記までお気軽にご相談ください。

## 面談による相談（予約制）

- 東京司法書士会総合相談センター（四谷・月曜～金曜 午後5時～8時  
火曜・土曜 午後1時～4時）

ご予約電話番号：03-3353-9205

予約受付時間：平日午前9時～12時、午後1時～5時

場所：新宿区四谷本塩町4-37（JR・東京メトロ 四ツ谷駅 徒歩約4分）

- 三多摩総合相談センター（立川・水曜 午後5時～8時  
木・土曜 午後1時～4時）

ご予約電話番号：042-548-3933

予約受付時間：平日午前10時～午後4時

場所：東京都立川市曙町2-34-13オリンピック第3ビル202-A

（JR 立川駅 北口 徒歩6分、多摩都市モノレール 立川北駅 徒歩5分）

（12月28日（木）～1月8日（月）休業いたします）



## 電話による相談

電話番号：03-3353-2700（12月28日（木）～1月8日（月）休業いたします）

相談時間：平日 午前10時～午後3時45分 ※通話料はご相談者様の自己負担となります。